

OpenDolphin バックアップ・リストアスクリプト例 「OpenDolphin パーフェクトガイド」編

○バックアップスクリプト例

```
#!/bin/bash

DATE_FORMAT=`date +%Y%m%d`
BACKUP_LOG="/home/ユーザー/backup_dolphin.log"
BACKUP_FILE="/home/ユーザー/dolphin_${DATE_FORMAT}.dump"

# 日付をログに出力し、pg_dump でデータベースのバックアップを行う
echo "データをバックアップ中です。しばらくお待ちください。"
date >> $BACKUP_LOG
sudo docker exec dolphin-db pg_dump -U postgres -Fc dolphin > $BACKUP_FILE 2>>
$BACKUP_LOG

# pg_dump がエラー/成功の場合の処理
if [ $? -ne 0 ]; then
    echo "Backup ERROR!" >> $BACKUP_LOG
else
    echo "Backup SUCCESS!" >> $BACKUP_LOG
fi
```

ホーム上に dump ファイルと log ファイルが作成され、log ファイルには処理結果が記入されます。

○リストアスクリプト例

```
#!/bin/bash

echo -n "バックアップデータの数字部分を入力してください(YYYYMMDD : 例 20100309)。";
read NUM
RESTORE_FILE="/home/ユーザー/dolphin_${NUM}.dump"
echo "データをリストア中です。しばらくお待ちください。"
sudo docker stop dolphin-server
sudo docker exec dolphin-db dropdb -U postgres dolphin
sudo docker exec dolphin-db createdb -U postgres -lC -Ttemplate0 -EUTF-8 dolphin
sudo docker cp $RESTORE_FILE dolphin-db:/dolphin.dump
sudo docker exec dolphin-db pg_restore -U postgres -j2 -x -O -d dolphin dolphin.dump
sudo docker start dolphin-server
```

dump ファイルがホーム上にあると仮定していますが、リストアする場合そのままではファイルが見つからないとエラーになります。docker のコンテナとホストのパソコンで共有した場所かコンテナ上に dump ファイルがないとリストアできませんでした。

共有させる方法がよくわからなかったので、コンテナ上にリストアするたびに同じ名前で上書きコピーするようにしました。

コピーした後、

```
sudo find /var -name dolphin.dump
```

とすると、dolphin-db:/の場所が分かります。

psql は
sudo docker exec -it dolphin-db psql -U postgres dolphin

あと
sudo docker ps
と入力すると、コンテナ一覧が表示されコンテナ名やポートの確認できます。